

ニューデリーにおけるG6貿易大臣による閣僚コミュニケ

今回のニューデリーでの会合により、我々の議論は新たな局面を迎えたと言えることは喜ばしい。更に我々の間で集中して作業を進めることによって、我々は収斂に達し、それによって2007年末までにラウンドを終えることに貢献できると信じている。

我々は、WTO加盟国全体の合意を容易にするという責任を自覚しており、ジュネーブにおける交渉グループの意志決定プロセスに時宜にかなった形で貢献するという観点から、作業を続ける。

それゆえ、我々は、ジュネーブの交渉グループにおけるマルチのプロセスと並行する形で、我々の作業を集中して進める用意がある。与えられた時間の中でラウンドを終えるという最大の目的のため、(ラミー)事務局長、各交渉グループの議長、一般理議長、そしてすべての加盟国と協働していきたい。

我々は、ニューデリーでの会合をアレンジし、会合において建設的な議長役を果たしてくれたインド政府に感謝する。